

ち～ず

いつも笑顔で仲よく生活しています。

お一人おひとりの自立をお手伝いしています。

令和元年 7.8月号

No. 54



『ワークキャンプ』

中部中学校生徒のワークキャンプを行いました。ち～ずは5名が担当しました。最初の車椅子体験試乗では、乗り心地も考えておられました。今回は日程の中に老人車の掃除が入りました。お年寄りとお話をしながら丁寧に拭いてくれました。「ありがとう綺麗になったわ」と感謝です。昼食はカレーライスです。「この位でいいですか？」と切り方、炊き方、味の具合等手伝ってもらい一緒に作り大好物のカレーを美味しく食べられました。



『おして～おして～♪ひらいてチョチョンがチョン♪』みんなで口づさみながら炭坑節を輪になり踊りました。生徒さん達のよさこいを見たり、スイカやアイスを食べたり、楽しい時間はあっという間に過ぎ、たくさんの花火と笑顔で夕涼み会は終了しました。



『お寺参り』

7月28日68番・69番札所神恵院、観音寺へお寺参りに行きました。梅雨が明けて暑い日でしたが時折り吹く風が「気持ちいいねえ」と持ってきたお茶を飲んで「あ～美味しいわ」と木陰の椅子に座って一服。汗を拭いながら本堂へ行くと「ようお参りで」とすれ違う方が声を掛けて下さり、お年寄りたちも「ありがとう」と笑顔で返されていました。お線香をおあげして「南無大師遍照金剛」と手を合わせて今年の夏も元気で過ごせますようにとお祈りされました。



『うどん作り』

7月に半夏うどんを召し上がってから「昔は『土三寒六常五杯』（どさんかんろくじょうごはい）と言って夏と冬では塩加減が違うんよ」自信に満ちた笑顔で話して下さるので、急にうどんを打ちをしました。「どこですか？麺棒ある？」等とみんながキッチンに集って来ました。レシピの分量どおりの水や粉を用意。それぞれの家庭の仕様があるのか。「もっと粉打って！」「こおやって踏まな」と楽しい会話の中でゴシの強いツルツとした美味しいうどんができました。



編集後記

今年も中部中学の生徒さんが来て下さり、楽しい時間を過ごす事が出来ました。来年も生徒さん・お年寄りの笑顔が見れるといいと思います。気候の変化に体調を崩さないように気を配っていきます。

広報担当者

松木・小野